

# 全国一般大阪

2021年  
7月20日  
NO.729

全国一般大阪地方労働組合  
大阪市東成区中道3-2-34  
TEL 06-6977-9381  
FAX 06-6977-9382  
発行人 福島 憲一  
編集 清

## 一一〇一一運動方針(草案)提起! 第10回執行委員会開催、方針論議!

全国一般大阪第10回執行委員会を7月10日、全国一般大阪事務所にて20名が参加し開催、2022運動方針(草案)について道脇書記長が提起した。

昨年来のコロナ禍の中で、世界の政治・経済・社会は厳しく混とんとしている。菅政権の私物化と国民・国会軽視の姿勢が続く中、ワクチン対策の失敗で雇用と生活・将来不安を余儀なくされている。年内の衆議院解散総選挙闘争に奮闘しなければならぬ。

「働き方改革関連法」の成立で労働法制の改善、「曖昧な雇用」など終身雇用制度の見直しを進めている。全国一般大阪は、「全国一般運動、中小労働運動」の継承・発展が求められている。こうした中で、2022運動方針草案について提起・論議を深めた。

### □すべての労働者の団結・連帯で 春闘を強化し再構築をはかろう

2021春闘は、連合が8年連続ベア要求・設定し、大手を中心にベアを獲得する賃金引き上げ交渉がとりこまれた。春闘本来の、大手と中小の闘いを集中させ賃金・労働諸条件の改善を獲得し、それを相場形成・波及させる体制が重要であった。さらにパートなど非正規労働者の処遇改善などあらゆる格差の縮小をめざすための春闘の再構築が求められていた。しかし結果は、コロナ禍で大手も中小も前年実績を割り込んだ。

2022春闘は、公務・公共民間の連携を強化し、中小・パート共闘など企業を越えた労働運動、地域共闘の強化を推し進めていく。

### □組織化・組織強化、中小労働運動の 継承・発展に全力をあげよう

自治労との組織統合は地方を含めて15年を超えた。地域運動強化をめざした運動の共有化、公共民間・地場中小労働者の組織化、平和と民主主義へのとりこみ課題など統合効果を発揮した運動の強化・発展をすすめてきた。中小労働者の生活・雇用・権利の前進をはかるため全国一般・中小労働運動の継承・発展にむけて自治労と統合した。大阪においては、この間、自治労府本部、公共サービス民間労組評議会(公民評)との様々

な共同行動を展開し、相互理解を深めるため運動の共有化、主体的力量強化をはかりながら未組織の組織化、春闘や政策課題、争議支援などをとりこんできた。全国一般大阪の労働講座(ユニオンスクール)、研修会・学習会・セミナーなどの開催を設定し、青年女性部など若手活動家の育成など中小労働運動の継承・発展にむけていく。

### □競争・能力主義に反対し、 安心して働ける職場作りをすすめよう

政府がすすめる労働法制の規制緩和と政策により、高度プロフェッショナル制度(残業代ゼロ法)が法制化された。今後は、裁量労働制の緩和や解雇の金銭解決導入などを目論んでいる。3.0%の失業率、特に若年者の非正規化と失業率の高さを克服するためのセーフティネットが求められている。仕事量の増加や労働強化とともに、成果主義賃金導入による競争主義の結果、「追い出し部屋」など労働者の孤立化、分断化が推し進められ職場での団結が困難になりつつある。そのため、安心して働き続けられる賃金・労働条件の確立とともに、職場の仲間の信頼と団結をつよめるため労働組合の原点に立ち戻り、職場、地域の仲間との連携強化をはかっていく。

□公正な取引慣行実現に向け奮闘しよう  
労基法や労組法を無視した長時間労働や過剰なノルマなどによる労働者を酷使する一部上場の大手企業での社会問題化が明らかとなりつつある一方で、相変わらず親企業による下請単価の強引なまでの引き下げや下請法違反も増加している。その背景の経済構造や不正な取引関係に迫るたたいが必要であり、そのため問題を社会化し企業を越えて地域の共闘した運動の強化が重要でありとりこみをつよめていく。

□医療、年金、介護など  
社会保障制度の抜本改革を実現しよう  
医療介護総合推進法が成立し(2014)、2015年8月から自己負担が1割から2割になった。こうした医療、年金、介護(一部3割負担・2018)など社会保障制度の改善による大衆収奪政策が強

行されるなかで逆進性が高い消費税増税などは容認できない。大手企業の上場企業の収益構造が微増するなかで高止まりする自殺者、預金ゼロ世帯や生活保護世帯の増加、健康保険証さえもてなく安心して病院にも行けない現実がある。そのため、年金国庫負担割合の増加の実効確保に向け年金制度の安定体制づくりの実現を求めていく。国民年金法が改正されたが適用対象者の拡大などすべての労働者の適用を求めていく。こうした中で、社会的格差を是正し、だれもが「安心」「安全」「安定」の暮らしが保障され、子どもを安心して産み育てられる環境の実現と信頼に足る社会保障改革の実現を追求していく。

□反戦・反核・護憲・平和と民主主義を  
守り育てるとりこみをつよめよう  
菅政権は、前政権を引き継ぎ、憲法「改正」、特定秘密保護法、集団的自衛権行使容認、戦争法・共謀罪成立、原発再稼働など反戦・反核・平和が脅かされようとしている。また、冷戦の構図が崩壊し戦後76年・沖縄復帰49年が経過した現在、名護市辺野古への新基地建設を強行するなど沖縄を今なお「基地の島・71%」の鉄鎖につなぎ続けている。

脱原発の課題では、2021年7月段階で稼働中の高浜原発、玄海原発、大飯原発(9基)など再稼働が次々と推しすすめられていることに抗議するとともに、危険な核燃料サイクル政策からの脱却と福島原発事故を契機とする脱原発運動を強化し自然・クリーン再生エネルギーへの転換を求めていく。

全国一般大阪は、反戦・反核・平和・民主主義を守るため、憲法を守り、いかなる事態でも自衛隊の集団的自衛権行使と有事体制づくりには反対し、とりこみを強めていく。同時に、政策・政治課題の実現に向け、これまで全国一般運動として確立してきた、憲法改悪反対、規制緩和・市場優先主義に反対し、労働者の立場に立つ社会民主主義にもとづく民主・リベラルの政治勢力と連携した運動追求をはかっていく。

具体的な闘いの課題は次の通り  
① 2022春闘  
② 連合春闘の下で、要求を組織し格差是正・縮小のとりこみ、③春闘の意義を確認し春闘機能の強化と格差の拡大を是正、④連合の「パート共闘会議・非正規共闘」の連携強化、⑤困難な職場の支援と共闘体制、⑥確信の持てる闘いにむけて2022春闘体制づくり  
⑦ 一時金闘争  
⑧ 賃金の後払いとして位置づけ、生活給・生活補填の闘いとして短期決戦のとりこみ  
⑨ 最低賃金闘争  
⑩ すべての労働者が時給1000円、少なくとも3%増をめざすとりこみ  
⑪ 労働時間短縮闘争  
⑫ 年間1800時間をめざし、年次有給休暇取得促進  
⑬ 雇用と権利を守る闘い  
⑭ 労使対等の原則で安心して働きやすい職場づくりと経営側の不当な攻撃に対しては、地裁労働委員会などを活用したとりこみ  
⑮ すべての仲間が安心して働き続けるために65歳の雇用確保と退職金協定と中退共の活用  
⑯ 男女が安心して働き続けられる職場づくり  
⑰ 男女雇用機会均等法の実効性を高め、男女間格差の是正  
⑱ 健康と安全を守る闘い  
⑲ 長時間労働を無くし労働災害撲滅・安全衛生活動の充実と労災企業特別補償の協定化  
⑳ 政策・制度のとりこみ  
㉑ 公正・公平な税制改革、社会保障制度の確立と中小企業政策の拡充、多様な働き方の規制強化  
㉒ 反戦・反核・平和と民主主義を守るとりこみ  
㉓ 安全保障関連法の廃止、護憲・平和・脱原発と全ての選挙闘争に全力をあげるとりこみ

### 組織の強化拡大の課題では

- ① 組織強化のとりこみ  
全国一般大阪の機能強化と組織拡大・体制の強化、中小労働運動の継承と学習会(ユニオンスクール)の継続・拡充
  - ② 関西ブロック体制の強化  
関西ブロック共闘体制強化と共同行動の推進
  - ③ 自治労府本部・公民評との連携強化  
府本部公民評との共同行動・連携強化と連合大阪の中小共闘強化のとりこみ
  - ④ 福祉・共済活層の拡充  
全労済、近畿労金運動の強化・拡充のとりこみ
- 以上の諸課題について、方針化していく。

全国一般評議会

第37回地方代表者会議を実現

7月17日、全国一般評議会は地方代表者会議を開催し、運動方針案等を論議し次期役員体制も確認・決定した。コロナ禍、対面、WEB併用での開催であったが、全国一般大阪は道脇書記長が代表者会議議長として東京で対面参加。池堂副委員長、木下執行委員がWEBで参加した。

代表者会議は原田副議長の開会挨拶、福島議長(大阪地方労組委員長)の主催者代表挨拶で開始された。福島議長は春闘統一要求、統一交渉の意義を語りながら「上げ幅よりも水準」の動きに警鐘を乱打するとともに、団結しにくいコロナ禍の困難を乗り越え取り組むことを訴えた。また、来る参議院選挙に向けて自治労・鬼木書記長を推薦、全力で支援することを訴えた。自治労からは、高橋副委員長、鬼木書記長が連帯の挨拶を行った。

続いて報告事項に入り、討論に移ったところ、大分の朝来委員長が地方代表者会議で次期評議会役員を決定することに疑問を呈した。コロナ禍の諸事情により、自治労の大会前に、全国一般評議会総会が開くことができなくなったことから、地方代表者会議で特別に選出することになったが、そのプロセスに疑問を呈したのである。福島議長、亀崎事務局長がその経緯を説明し議論になったが、最後は道脇・地方代表者会議議長が裁決をとり、この代表者会議で次期役員体制を選出することが決定された。

総括、運動方針案については亀崎事務局長が提起し質疑討論がなされた。大分から最賃問題、岐阜からは非正規・外国人労働者の組織化の重点化、大阪からは「労働者代表制」の問題について意見が出され討論になった。大阪の木下執行委員は労働者代表制の法制化は組合軽視の不当労働行為の合法化にもなりうると問題点を指摘し、反対する取り組みの強化を訴えた。

総会の最後の議題は次期役員選出であり、賛成多数で福島議長、亀崎事務局長ら次期役員を選出した。9月4日の全国一般評議会総会でこの役員体制は最終的に報告・確認されることになる。最後に福島議長の音頭で全国の仲間がWEBで「団結ガンバロウ」を斉唱して締めくくった。

中村哲さんの遺志を継いで！集い

ユニオンおおさか 高橋章夫

7月11日に、表題の“つどい”に参加しました。一昨年(2019年)12月4日に中村哲さんは何者かによって殺害されました。

この“つどい”は、中村哲さんの遺志を継いで、アフガニスタンそしてアジアの平和を目指す集会となりました。以下、“つどい”の報告です。集会の開始に先立って、現地アフガニスタンの用水路の様子などがDVDで紹介されました。

主催者の挨拶の後、ペシャワール会事務局でPMS支援室長である藤田千代子さんからパワーポイントの画像を見ながら説明。ペシャワール会(=中村哲医師)の足跡をたどりました。

当初、ペシャワール(パキスタン)に派遣された中村医師は、アフガニスタン難民に出会い、ハンセン病の多さに驚き、その根源に貧困問題、清潔な水の不足があることを痛感。ペシャワールに基幹病院を建設し、さらに奥地の無医村への診療所の建設や井戸を掘るなどの活動を続けたが、病気を治す前に干ばつによる飢えで餓死してしまう現実に直面して、現地アフガニスタンの人々には、薬よりも水を必要としていると、1600本の井戸を掘り、命をつなぎました。2000年からの大干ばつに直面して、2003年から用水路の建設にとりかかり、大河クナール河からの分水により、2020年には1万6500ヘクタールの農地をよみがえらせ65万人の農民の生活を支えるまでになっています。「緑の大地計画」はまだまだ発展します。戦争で荒廃したアフガニスタンに真の平和をもたらすのは生活の安定です。そのためには、川をも引っ張って来るとというのが中村哲さんのやってきたことです。中村哲さんは、常に現地のアフガニスタンの人の立場に立って、上からのほどこしでなく支援を考えている。

『私は中村哲さんの一貫したこの姿勢に感激しました。』



お知らせ  
全国一般大阪書記次長・藤原久代さんが8月末をもって退職します。  
この間のご指導に感謝いたします。

当面のスケジュール

《2021年7月》		
・7/21(水)10:30	ユニオン内藤証券支部団交WEB	全国一般大阪事務所
18:30	内藤証券救済申立弁打合せ	弁護士事務所
18:30	第3回エコスクール「財務諸表」WEB	全国一般大阪事務所
・7/22(木)10:00	ホロニクス損賠弁打合せ	弁護士事務所
・7/27(火)18:00	南大阪地域協議会	永大産業労組
・7/28(水)18:30	北大阪地域協議会	全国一般大阪事務所
・7/29(木)18:30	慶生会支部団交	弁護士事務所
・7/30(金)15:00	阪南地域協議会	サンスクエア堺
18:00	委託連合執行委員会	大野コミュニティ
18:30	東南地域協議会	サンビー労組
・7/31(土)13:00	自治労公共サービス民間労組総会WEB併用	自治労会館
《2021年8月》		
・8/02(月)18:30	第5回五役会議	全国一般大阪事務所
・8/04(水)15:00	府本部執行委員会	PLP会館
・8/06(金)18:30	第3回組織強化拡大委員会	全国一般大阪事務所
・8/07(土)13:00	原発・核燃料からの撤退を！集会	ドーンセンター
14:00	内藤証券労組第4回定期大会	全国一般大阪事務所
・8/09(月)11:00	ブルネロクチネリ支部団交	新大阪会議室
・8/11(水)18:00	和泉委託金楽商事支部団交	北部リジョンセンター
・8/18(水)13:30	府本部第12回執行委員会	PLP会館
・8/20(金)15:00	関西ブロック幹事会	全国一般大阪事務所
18:30	第11回執行委員会	全国一般大阪事務所
・8/21(土)15:00	中小労働運動セミナー	全国一般大阪事務所
18:00	ユニオンおおさか執行委員会	全国一般大阪事務所
・8/23(月)18:00	府本部全国一般共闘プロジェクト	全国一般大阪事務所
・8/25~26 13:00	自治労第94回定期大会	広島市体育館他
・8/27(金)18:30	青年女性部幹事会	全国一般大阪事務所
《2021年9月》		
・9/04(土)09:30	全国一般評議会第17回定期総会	自治労会館
・9/08(水)18:30	第15期第6回エコスクール	全国一般大阪事務所
・9/13(月)18:30	第12回執行委員会	全国一般大阪事務所
・9/15(水)18:30	前川労組執行委員会	本社
・9/25(土)10:00	第62回全国一般大阪定期大会	JAM西日本会館

地裁・労働委員会

◇サンプラザ労組	
・12号異議申立・府労委地裁、地裁棄却	2021/3/31
・あつ旋申請	2021/6/15(期日8/12)
◇内藤証券労組	
・未払い残業代請求提訴	2019/2/1
・未払い残業代弁論和解(合意)	2021/7/20
◇マテロックス支部	
・解雇撤回地位確認訴訟(堺支部)	2019/7/4
・府労委不当労働行為救済申立	2019/9/2
・地裁弁論	2021/6/21(次回証人調べ9/30)
・府労委勝利命令	2021/5/10
・取消訴訟	2021/6/7(次回8/25)
◇ホロニクスグループ支部	
・解雇撤回仮処分申立	2020/9
・勝利決定	2021/2/15
・本訴申立	2021/3/18
・第3回弁論	2021/6/29(次回8/25)
◇ホロニクス・医誠会病院提訴	
・損害賠償請求提訴	2020/12/25
・損害賠償弁論	2021/7/8(次回8/10)
◇シークス支部	
・解雇撤回労働審判申立	2019/5/14 勝利審判9/2
・会社異議申立提訴	2019/9 地裁証人調べ2021/7/2
◇EQWEL支部	
・解雇撤回労働審判申立	2020/9/6
・審判期日・勝利	2021/1/12
・異議申立・本訴	2021/7/20WEB(次回9/3)
◇都島自動車学校支部	
・府労委不当労働行為救済申立	2021/5/12
・第1回調査	2021/6/7(次回7/26)
◇南海グループ支部	
・あつ旋申請	2021/6/30
◇全星薬品工業支部	
・あつ旋申請	2021/7/7
◇丸文支部	
・あつ旋申請	2021/7/12

